

5) 京都市考古資料館管理運営事業報告

1 特別展示の実施

- (1) 「THE 金箔瓦」(5. 2. 11～5. 6. 18)
- (2) 「おこしやす、古墳時代へ」(5. 7. 8～5. 11. 19)
- (3) 「紫式部の平安京ー地中からのものがたりー」(6. 2. 17～6. 6. 23)

2 学生との合同企画展の実施

京都先端科学大学博物館学芸員課程と合同で開催した。

「技と美ー三条通のいまむかしー」(5. 12. 16～6. 1. 28)

文化庁「令和5年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業」(京都歴史文化施設クラスター実行委員会)として実施。

3 速報展・企画陳列の実施

- (1) 企画陳列「出土した雑穀」(5. 3. 1～5. 4. 2)
- (2) 企画陳列「八幡山城の秀次館を飾り立てた金箔瓦」(5. 4. 11～5. 6. 11)
- (3) 企画陳列「受け継がれてきた火縄銃」(5. 6. 20～5. 7. 23)
- (4) 企画陳列「羽ばたけ！ 平安の鳳凰よー上庄田窯跡出土の鴟尾ー」(5. 8. 1～5. 9. 18)
- (5) 速報展「桂川の護岸整備の実態ー江戸時代から明治時代に至るまでー」
(5. 9. 26～5. 11. 5)
- (6) 企画陳列「上庄田瓦窯跡出土瓦ー令和3年度京都市有形文化財指定を記念してー」
(5. 11. 14～6. 1. 8)
- (7) 企画陳列「器に描かれた龍、伏見人形の龍」(6. 1. 18～6. 2. 19)
- (8) 企画陳列「かな文字のある墨書土器」(6. 3. 2～6. 4. 14)

4 外部施設での展示の実施

- (1) 市役所での考古資料展示
 - ア 「伏見城の金箔瓦」(5. 2. 16～6. 3. 11)
 - イ 「平安宮中務省陰陽寮の調査」(6. 3. 12～6. 7. 2)
- (2) 上京区総合庁舎での考古資料展示
 - ア 「新町小学校の金箔瓦」(5. 2. 16～5. 8. 23)
 - イ 「上京区寺今町の発掘調査」(5. 8. 24～6. 4. 4)
- (3) 京都アスニーでの考古資料展示
 - ア 「発掘調査成果写真展 2022」(5. 3. 24～5. 5. 8)
 - イ 「発掘調査成果写真展 2023」(6. 3. 15～6. 5. 15)

(4) 山科区役所「アートロードなぎつじ」での考古資料展示

ア 第15回「山科本願寺出土の貿易陶磁器」(5.3.20～10.2)

イ 第16回「山科を彩る古代寺院の瓦たち」(5.10.3～6.6.30)

5 京都市考古資料館小・中学生発掘体験の開催

5年11月11日 京都中央市場発掘調査現場

小学校5・6年生 10組10名

6 京都市考古資料館夏期教室の開催

2回 25名

7 京都市考古資料館文化財講座の開催

9回 837名

京都アスニー「京都学講座」の一環として開催。

8 京都市考古資料館文化財講演会の開催

『源氏物語』の舞台を探る－内裏と貴族邸宅－(5.12.3) 238人

9 情報コーナーにおける普及啓発

「リーフレット京都」や各地の博物館・資料館の展示案内チラシやポスターを配布・掲示している。また、展示内容に合わせたDVDの上映などを行うほか、次の参考資料を整備し、利用に供している。

ア 考古学・日本歴史関係図書

イ 京都府下及び全国の主な博物館施設等の展示図録・パンフレット等

ウ 発掘調査・現地説明会の資料及び発掘調査・考古学関連の新聞記事

10 考古資料の貸出

(1) 継続貸出分 39件 1,015点

(2) 新規貸出分 16件 589点

11 博物館学芸員課程実習生の受入れ

12大学 20名

12 京都市立中・総合支援学校「生き方探究・チャレンジ体験」の受入れ

4校 13名

13 教育機関の学外授業等の受入れ

15 団体 251 名

14 関係機関等の受入れ

13 団体 332 名

15 有償事業について

(1) 館長展示解説の実施

6 回実施 38 名

(2) 記念講演会

6 回実施 97 名

(3) 遺跡見て歩き

5 回実施 46 名

(4) バックヤードツアーの実施

2 回実施 10 名

16 その他

(1) 他の関係機関との連携事業

ア 博物館団体等連携事業

国際博物館の日、関西文化の日、関西考古学の日、京都ミュージアムロード、京都検定合格者優待などの事業に参画。

イ 上京区役所との連携事業

- ・上京区総合庁舎での考古資料展示 (27. 1. 20～)

ウ 西陣歴史の町協議会との連携事業

- ・第 1 回史跡ウォーク「京都御所の外周りを巡る」(5. 5. 28) 参加者 53 名
- ・第 2 回史跡ウォーク「牛若丸と弁慶の伝承を巡る 2023」(5. 10. 29)

参加者 110 名

エ 西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」への参画 (西陣伝統文化祭「千両ヶ辻」実行委員会)

- ・講演 「源氏物語にも登場！紫野にあった天皇の離宮 (雲林院)」5. 9. 23

受講者 50 名

- ・講演「粧い装う雛－御土居跡出土の人形をめぐって－」関広尚世 (6. 3. 3)

受講者 34 名

オ 京都モダン建築祭への参画

京都モダン建築祭実行委員会主催事業への協力

5. 11. 2～4 資料館 3 階を特別公開 来場者 522 名

カ 京の三条まちづくり協議会との連携事業（5.10.21・22）

公共空間としてのまちなかの道をどのように活用するのかを検討する社会実験「三条通りで遊んでみよし」（文化庁補助金文化クラスター事業）に昨年に引き続き参画。

キ 京都御苑関連アーカイブ構築委員会への参画

京都御苑の自然・人文歴史資源の魅力を発信し、来訪者の満足度、京都御苑の魅力の向上に資するアーカイブを構築するための委員会に参画。

(2) イベント事業

- ・開館記念日記念事業（5.12.17）

「見て歩き西陣・東陣」の実施

- ・ゴールデンウィーク特別イベントの実施（5.5.3～5）

(3) ボランティア研修

(4) 考古資料館施設改修等

- ・速報展コーナーの壁紙の貼り替え
- ・柱廻り展示ケースガラス扉修理
- ・男子トイレ扉修理
- ・踊り場プロジェクター修理
- ・文化財保護課による設備点検の実施